

第24回国立大学法人共同研究センター長等会議を開催しました

平成24年11月1日（木）及び2日（金）に第24回国立大学法人共同研究センター長等会議を東京第一ホテル米沢にて開催しました。

この会議は、全国の国立大学法人共同研究センター等を円滑に運営するための連絡、意見交換の場として毎年開催しているものです。今年は山形大学が当番校となり、全国63大学から共同研究センター長及び担当教職員約170名が出席しました。

第1日目は、文部科学省科学技術・学術政策局産業連携・地域支援課長の里見朋香氏から、「産学官連携の戦略的展開」と題して基調講演が行われ、その後、分科会が行われました。

今回は、2つの分科会（分科会A：産学連携の国際戦略、分科会B：産学連携の地域戦略）が設けられました。テーマ毎に参加大学から事例及び課題の報告と、活発な議論、意見交換が行われました。

第2日目は、山形大学有機エレクトロニクス研究センター長の大場好弘教授から、「山形大学有機エレクトロニクス構想について」と題して、研究成果の事業化への取り組みなどについて講演が行われました。

最後に、各分科会座長から、前日の議論内容の報告があり、それを踏まえた本会議全体のまとめを行い閉会しました。

閉会後は、希望者を対象に有機エレクトロニクス研究センター視察が行われ、多くの来訪者をお迎えしました。



（写真：基調講演の様子）